

【長崎】

材料費や物価、人件費は急騰 診療報酬が上がらないのはおかしい

- ◎これ以上の経費高騰はきびしいです。
- ◎人件費、物価高騰などが診療報酬改定で補填出来ない。
- ◎従業員の賃金上昇のため特に皮膚科は診療報酬が他に比べ低いため、給与を十分に上げることが出来ない。
- ◎地域医療を安定させるための診療報酬の大幅な引き上げをお願いします。
- ◎来年も今の円安を考えると諸物価上昇は2～3回有ると考える。全業種が政府に陳情している今、医療だけ大幅な引き上げは極めて難しい状況となっている。
- ◎賃上げできる改定を。
- ◎診療報酬の見直しが急務です。
- ◎現在の診療報酬では当院の様な有床診療所でなおかつ、救急患者を受け入れている診療所は人件費の高騰により、経営が困難です。診療報酬の改善、即ちUPを希望します。
- ◎医療の質の担保にはスタッフの賃金引き上げが不可欠です。社会が望む医療の質に見合った賃金が出せるよう、診療報酬の再評価をお願いします。
- ◎物価上昇に基づいた診療報酬を望みます。
- ◎賃金を上げたい、上げなさい。それには見合った収入が必要です。
- ◎診療報酬の引き上げを切に願います。
- ◎必要物品の価格を考慮した点数を設定してほしい。手術処置は特に強く願いたい。
- ◎医療従事者のみ賃金を上げることが出来ない政策(医療費である診療報酬を1.5倍以上引き上げしない)に反対します。物価も1.5倍～2倍程度上昇しており、医療機器の販売コストも上昇しています。さらに消費税も医療機関の負担(物価上昇と同意味)となっています。
- ◎人件費は全ての業種で上がっているのに、なぜ、医療は安いままなのか？
- ◎あらゆる物の値段が高騰しています。歯科材料・薬品もしかり。中でも金属の値段が上がり続け、悲鳴の連続です。おまけに人件費もどんどん上昇。赤字経営に振り回されず、保険で良い治療ができる相応の診療報酬を切に求めます。
- ◎人件費、物価高で経営は大変厳しいです。どうか、善処の程、よろしくお願いいたします。
- ◎材料費もすべて上がっています。物価も上がっています。保険点数が上がらないのはおかしいと思います。佐世保市の水道料金なんて2028年度には今より27.5%値上げするらしいですよ。
- ◎人件費の上昇、材料費等の物価上昇分を診療報酬に加味しないのはおかしいと思います。
- ◎物価高騰、他業種の賃金引き上げの中で、医療、介護分野は基本、国の公的価格で経営しています。医療スタッフの生活維持のためにも診療報酬引き上げが必要です。
- ◎現状では人件費の賃金引き上げは難しい。物価高騰により、光熱費、材料費など経費が上昇し、経営難。
- ◎「他業種に比べると非常に低い経常利益率であることから、このままでは倒産する医療機関が続出し、地域医療は崩壊します」と私も実感しています。友人もそう言ってます。

収支が悪化し設備投資もできない状況

- ◎経営難です。とにかく継続可能な報酬改定をお願い致します。設備投資もできません。
- ◎経営的にかなり苦しい状況です(多額の赤字が続いている状態です)。
- ◎物価高騰の折は物価指数算を基準に迅速な支援対応をするよう(概ね1カ月以内)な支援策が必要と思います。現状赤字だが、患者はやめてくれるなど仰る。ただの奉仕です。
- ◎初、再診料の引き上げ、歯科疾患管理料の引き上げなしには、地域の小さい診療所は閉院になるところも増え、大きな社会問題になると思います。
- ◎今の診療報酬では(小さな内科クリニックの小院では)①医療機器(レントゲン装置、超音波装置、心電計、血球・CRPの迅速診断装置)の更新を延期せざるを得ない。②職員の給与の上昇率を公務員並みの上昇率にするこ

とが難しい。

- ◎人件費、材料費、技工料金すべてが高くなる中、診療報酬はそのまま経営悪化は当然です。物価上昇に合わせて、診療報酬を上げるべき。
- ◎物価高による医科材料費の値上げ、光熱費の上昇、職員の賃上げにより医療経営を圧迫している。又、電子カルテを導入していることによりOSの変更の度に電子カルテソフトの変更、更新費用に300～400万円の出費が重なっている。
- ◎今のままでは、閉院になりそうです。

単価(1点10円)の引き上げも必要では

- ◎医療は地域のインフラの下支えとなるものです。少子高齢化社会、核家族化等により高齢者医療も不可欠、生産年齢人口世帯にも負担あります。適正な診療報酬改善を切に願う！
- ◎医療機関を守るため診療報酬の大幅な引き上げを要求致します。
- ◎一般の人が思っている以上に医療機関の経営は厳しく、現状のように赤字や倒産が多く出る仕組み自体の見直しが必要と思う。
- ◎コロナが終わってもあまり患者が戻ってこず、経営が苦しいです。
- ◎診療報酬の大幅引き上げに賛成である。
- ◎まともな診療をしている医療機関が無くなっていく世の中で良いのか？
- ◎私の一言は、「ハロテンカ」です。
- ◎診療報酬の引き上げは切実な問題です。ぜひお願いします。
- ◎このままでは、医療機関は経営困難に陥り、その結果、患者が診てもらえなくなります。
- ◎当院は院内処方ですが、収入に占める薬剤費の割合が40%となりました(以前は約30%)。このままでは経営は持続不可能と思われます。このまま消費税を請求できない状態が続けば、地域での開業は困難です。
- ◎眼科領域では角膜移植や眼球摘出など特殊な領域の引き上げがなされてきました。視力、眼圧など地域医療を支える小さなクリニックに反映できる引き上げの検討を切に願います。
- ◎地域医療は崩壊の危機に直面しています。今すぐ対応が必要です。
- ◎現場では赤字を出さないために、最近90%以上病床をキープすることを余儀なくされていますが、今の看護師の人数ではとても足りません。報酬を上げるのは必要です。
- ◎病院の収支状況が悪化している中、診療報酬1点＝10円(1958年執行)を1点11円以上に引き上げて頂くなど。
- ◎今まさにクリニックの経営は切迫しています。診療報酬の引き上げ、職員の最低賃金の底上げに加え、物価高騰の影響で非常に厳しい状況が続いております。一刻も早く診療報酬の引き上げをお願い致します。

今の医療環境では看護師も、事務も来ない

- ◎物価人件費の高騰、金利の引き上げ等などにより歯科医院の経営は厳しい状況です。経営困難な状況が続けば、患者の口腔の健康、そして、そこからくる全身の健康を守ることはできません。低すぎる歯科医療の大幅引き上げが何より必要だと考えます。
- ◎良質な医療を提供するには、健全な経営が必要不可欠です。
- ◎処置に要する時間に見合った診療報酬ではないため、病院経営に悪影響が及んでいます。低報酬の疾患を診療拒否するしか他に方法がないと考えるほど逼迫しています。
- ◎人件費、物価が上がっておりますが、診療報酬は上がっておりません。このままでは国民の健康が損なわれます。医療機関の存続を改め、診療報酬の大幅引き上げを要請します。
- ◎医療の安定は国民生活の安定の基盤であると思っております。
- ◎歯科治療は質を高めようとするれば、時間が要ります。基本診療料を引き上げて下さい。医療にとって、予防が一番大事です。TBI(ブラッシング指導)など患者指導の点数をUPして、医療者が余裕をもって、指導できるようにして下さい。

- ◎人件費の上昇に見合う診療報酬の引き上げは必要。又、加算の仕方を単純にしてほしい。
- ◎医療は国民の健康を守る最重要事項です。
- ◎人材不足。
- ◎開業医は20時間勤務、医師、事務長、看護師役、その間に新しい知識の吸収も自前。体も経済力も精神力も限界ですが、今の給与では事務、看護師は来てくれません。
- ◎このままでは、頑張ってくれているスタッフの給与の引き上げすらもままならず、困窮しています。
- ◎地方では、人口減少による患者の減少、職員の確保がままならず、閉院の危機に面しています。給与を上げないと人は集まりません。そのためには、診療報酬の引き上げが不可欠です！
- ◎現在の診療報酬では賃上げが非常に困難で、人員確保が非常に難しい。
- ◎良い医療を保つには、スタッフに対しての待遇を良くする必要があります。

自分を犠牲にして働き、やっと経営を維持

- ◎多くの医師はずっと働いて働いて働いて働いてワークライフバランスは考えていませんでしたが、どんどん経営が苦しくなり、もともと医師の自己犠牲で成り立っていた日本の医療は崩壊し始めています。早急に上記のご対応の程、よろしくお願い申し上げます。
- ◎最近赤字のことが多し。
- ◎現在、医療機関の経営は大変逼迫しており、賃金引き上げは不可能な状況にあります。その苦しい状況の中、医療従事者はどうか頑張っていますが、限界も近いと思います。
- ◎コロナに対する発熱外来に対する補助金がなくなった上、診療報酬も低く抑えられた結果、赤字経営になりました。スタッフの給料も十分に上げられない状態です。この状況では、子供に医院を継承させることはできません。数年後に閉院します。
- ◎繰り返される物価・賃金引き上げ等で、3期連続赤字です。地域に根ざした地域医療一筋の30年でしたが、現状では、意に反し、開業医を続けることは、困難ではとの思いもあります。職員(特に若い方)の不足(求人に応募者なし)、人口減少等課題山積みでしょうが、まず医療崩壊回避のため診療報酬の引き上げを。ただし、患者負担増には対策を。賞与も他職種は引き上げられましたが、当医院は下げました。
- ◎このままでは息子に医院を承継する自信がありません。
- ◎自分の給与を減らすのは簡単ですが、自分にも将来があります。今を守ること、未来を守ること、どちらも必要です。よろしくお願いいたします。

人員削減削減も必要か・・・このままでは閉院に

- ◎医療機関が倒産しないよう診療報酬改定を望みます。
- ◎医師会を強力な抵抗勢力とする維新の会、財務省において、誰が最も反対するかターゲットを絞り、誰をもって交渉にあたらしめるかを決めること。戦略が無いと突破は無理。要請署名も有効ではあるが、足りない。かつて、伊藤博文首相が金子堅太郎をセオドアルーズベルトとの交渉にあたらせた如く、確かな戦略が必要。
- ◎診療報酬を大幅に引き上げ、スタッフの手当の拡充を計るべきです。ミサイルや戦闘機の予算を少し廻して頂ければ！国民生活の安定なしにて、平和は構築出来ません。
- ◎消費税とれず、大変な状況のため、診療報酬を上げてもらわないと経営がうまくいきません。調剤薬局が優遇され、うらやましい限りです。
- ◎診療の基本的な維持に負担が増し、かつ人件費上昇も相まって、医院の経営難を生じています。これが続けば、閉院せざるを得ない状況が考えられます。基本的な医療費引き上げが切実に必要であることを訴えます。
- ◎令和4年、5年、6年度と3年連続して赤字決算です。スタッフの人件費上昇、医療材料費、医療機器の維持費の上昇が著しく、公定価格の保険点数は低く据え置かれており、当然の現象です。病院、医院が今後数多く閉鎖を余儀なくされることは確実です。
- ◎医療崩壊の危機である！！
- ◎このままでは、赤字病院だらけになり、医療従事者も低賃金では働くことができず、医療が維持できなくなりま

す。お金がある人だけが自費での治療を受けられ、お金がない人は、死んでもいいということなのではないでしょうか。あんなに税金、保険料を取っていて、これでは、国は減びるでしょう。

◎佐世保市内の複数の医療機関が収入の減少と電子カルテ導入に要する高額な費用により閉院しています。早急な支援をお願い致します。

◎利益も上がらないのに賃金ばかり引き上げと言うが、無理な話です。利益確保の為に、人員削減も考えないとなくなる。

◎このままでは閉院も辞さない状況です。

補助金・助成金ではなく、診療報酬のアップを

◎海外から移住、一時的に日本に住まれている人達に対して、もう少し厳格な制度をつくり、1年または2年またはそれ以上、保険料を払っている人に手厚くするべきだと思う。日本に長く住む人、国民に対し手厚くするべきと思う。

◎病院・診療所が赤字で倒産していくのを無策で野放しにしている政府に憤りを覚える。

◎防衛費増額より医療費抑制緩和を！

◎医療機関の経営は診療報酬の度重なる抑制によって、極めて厳しい状況にあります。診療報酬の大幅な引き上げをお願い致します。

◎補助金・助成金ではなく、科を問わず、診療報酬(初診・再診)本体のアップをお願いしたい。

◎全身の疾病予防に貢献できる歯科に対し、患者負担を減らす或いは、医療負担を患者自身に還元する仕組みを考えてほしい。

◎頑張った人が報われる世の中になってほしいと思います。

◎信なくば立たずを実践出来る政治家が求められています。国民の信頼がゆらいでいます。医療体制の安定こそ安心して暮らせる世の中ではありませんか。

◎今日の物価上昇は必要なことだと思いますので、その分、経済安定の為、診療報酬の引き上げは必要不可欠と思われます。

◎一定の年齢以上になった場合の内科的疾患のリスクは当然ですが、運動器不安定症、サルコペニアなどに伴う内科疾患のリスク増悪やADL低下、転倒リスクの悪化による骨折に伴いQOLの低下につながるので、「運動器疾患」も「生活習慣」ととらえ、平等な診療報酬引き上げを望みます。

◎世の中は賃上げと言っていますが、価格に転嫁出来ない医療機関では、スタッフに相応の支払いが出来ません。物価高に見合った報酬にしないとどんどん保険医が自由診療に流れます。